

ノーコード・ローコードツール運用業務 公募型企画提案募集要領

1 趣旨

愛知県では、各種行政事務について、プログラム言語の知識を必要とせず、職員自らがシステムを作成できるノーコード・ローコードツールを活用した簡易でスピーディーな業務改善に取り組み、業務の合理化・効率化を図っている。

本件は、ノーコード・ローコードツール運用業務を遂行するための企画提案を求め、提案内容を総合的に判断して委託業者を決定するものである。

2 契約条件

(1) 契約形態

委託契約

(2) 業務名

ノーコード・ローコードツール運用業務

(3) 業務内容

別紙「ノーコード・ローコードツール運用業務基本仕様書」のとおり

(4) 契約限度額

金 25,858,184 円（消費税及び地方消費税額を含む）

(5) 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

(6) 契約保証金

愛知県財務規則第 129 条の 2 の規定により、契約金額の 100 分の 10 以上の金額とする。

ただし、愛知県財務規則第 129 条の 3 の規定に該当する場合は、全部又は一部を免除する。

(7) 契約方法

公募により、一定の応募資格を有する者から業務に関する企画提案を受け、「ノーコード・ローコードツール運用業務企画提案選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において最も優れた企画提案者として選定された 1 者と、契約限度額の範囲内で協議した上で、委託契約を締結する。

(8) 電子契約

本件契約は、電子契約（立会人型電子契約サービスを利用して行う契約）又は紙の契約書による契約手続を選択できる。電子契約の詳細については、県のホームページに掲載されている「電子契約マニュアル」を参照すること。

3 応募資格

応募できる者は、以下の要件(1)～(7)を全て満たす者とする。

(1) 物品の製造等に係る愛知県入札参加資格者名簿（令和 6・7 年度）の大分類「3. 役務の提供等」、中分類「8. コンピュータサービス」に登録されている者であること。

(2) 本業務全体を統括する責任者を配置できること。

(3) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であ

ること。

- (4) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (5) 提案書募集開始日から提出期限までの期間において、「愛知県が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書」(平成 24 年 6 月 29 日付け愛知県知事等・愛知県警察本部長締結)に基づく排除措置を受けていない者であること。
- (6) 提案書募集開始日から提出期限までの期間において、愛知県が発注する物品の製造・販売、物品の買受け、役務の提供等に係る指名停止の措置を受けていない者であること。
- (7) 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づき、更生手続き開始の申し立てがなされている者でないこと、又は民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づき、再生手続き開始の申し立てがなされているものでないこと。

4 応募方法等

(1) 提出書類

別紙 1「ノーコード・ローコードツール運用業務 企画提案書等作成要領」に基づき、以下

①～⑤の書類を提出すること。

- ① 企画提案参加申込書(様式 1)
- ② 社会的価値の実現に資する取組に関する申告書(様式 2)及び添付書類
- ③ 企画提案書
- ④ 提案見積書
- ⑤ その他資料(会社概要、法人パンフレット等)

(2) 提出期限

令和 8 年 3 月 4 日(水)午後 12 時

(3) 提出方法

下記 URL から電子データをアップロードすること。

<https://prefaichi.app.box.com/f/cd90357c89a04d22b7e1de1c2c152b27>

※ 提出書類は 1 つの Zip ファイルにまとめ、ファイル名は「企画提案書(事業者名)」とすること。

(4) その他

- ア 企画提案は、1 事業者につき 1 案とする。
- イ 応募資格を有しない者の応募や、提出書類に不備がある場合は、受理しない。
また、提出書類は返却しない。
- ウ 提出期限後の追加及び修正は認めない。
- エ 応募にかかる一切の費用は、応募者の負担とする。
- オ 提出された書類及びその内容については、提案者の承諾なしに他に利用しない。

5 質問受付及び回答

(1) 本件に関する質問は以下のとおり受け付ける。

ア 質問受付期限

令和 8 年 2 月 25 日(水)午後 5 時

イ 提出方法

下記オンラインフォームから提出すること。

<https://forms.office.com/r/qZW5PRkkwV>

- (2) 質問に対する回答は、令和8年2月27日（金）頃に県のホームページに掲載する。
- (3) 企画提案書の具体的な記載方法、記載内容及び評価基準に係る質問、受付期限後の質問及び指定した方法以外の方法での質問については、公平性・公正性を確保するため、受け付けない。

6 企画提案の審査・受託者の選定等

(1) 選定委員会の設置

企画競争の審査を公正に行い、契約の相手先となる候補者を選定するために選定委員会を設置する。

(2) 審査方法等

応募者から提出された書類について、選定委員会において総合的に審査・評価を行い、最も優れた者を受託候補者として選定する。

(3) 選定基準

別紙2「評価項目」のとおりとする。

(4) 審査結果の通知

審査結果は、全提案者に通知する。

(5) 契約

選定した受託候補者と、契約内容及び契約金額について協議・調整の上、双方合意に至った場合、契約を締結する。受託候補者との調整が不調に終わった場合は、次点の者と協議・調整する。

(6) その他

選定委員会は非公開とし、審査の経過等に関する問合せには応じない。また、異議申し立ては認めない。

7 スケジュール（予定）

令和8年2月25日（水）午後5時	質問受付期限
令和8年2月27日（金）頃	質問に対する回答
令和8年3月4日（水）午後12時	応募期限
令和8年3月中旬	審査、受託候補者の選定
令和8年4月1日（水）	契約締結

8 その他

(1) 守秘義務

本件において、県から提供を受けた文書並びに知り得たことについて、第三者に漏らすことを禁じる。また、本提案以外の目的に使用してはならない。

(2) 実施条件

本業務は、令和8年2月定例愛知県議会における予算の成立を条件とし、予算が成立しない場合は実施しないものとする。

9 問合せ先

担 当 愛知県総務局総務部総務課行政改革推進グループ（古川・平野）
住 所 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号（愛知県本庁舎4階）
電 話 052-954-6026（ダイヤルイン）
メー ル somubu-somu@pref.aichi.lg.jp

ノーコード・ローコードツール運用業務 企画提案書等作成要領

企画提案に係る提出書類は、下記に留意の上作成すること。

1 企画提案参加申込書（様式1）

- ・ 応募資格のすべての要件を満たしていること。

2 社会的価値の実現に資する取組に関する申告書（様式2）

- ・ 様式内の記入要領を確認のうえ記載すること。
- ・ 申告内容を証明する書類の写しを添付すること。

3 企画提案書（任意様式）

- ・ 提案項目について、A4判10ページ程度（表紙、目次は除く）で記載すること。
- ・ わかりやすく、簡潔に記載すること。
- ・ 提案者の名称やロゴは記載しないこと。
- ・ 実施内容及び実施方法について、仕様書の内容に沿って記載すること。
- ・ 実施内容について、本県の求める内容にどの部分が対応可能で、どの部分が対応不可なのかを明確に記載すること。対応不可の部分については、代替案の提案も可能とする。その場合、代替案に関する記載箇所が分かるよう明示すること。
- ・ 実施内容について、追加の提案も可能とする。その場合、追加提案に関する記載箇所が分かるよう明示すること。
- ・ 次の内容を含めること。

（実施体制等）

- ▶ 関連会社も含め、担当者の職氏名、役割を明記すること。
- ▶ 全体のスケジュールを示し、進捗管理の手法を記載すること。
- ▶ 過去の類似業務の経験等の実績を提示すること。官公庁での採用実績がある場合は、1件以上はその実績を提示すること。
- ▶ 業務従事予定者のスキルや経験を提示すること。

（問合せ対応）

- ▶ 1月あたり、もしくは年間あたりの対応件数に上限がある場合は、提示すること。また、対応件数の上限に達した場合の対応を提示すること。
- ▶ その他、問合せ対応に対する条件等があれば提示すること。
- ▶ 業務実施上の工夫点等があれば提示すること。

（業務ヒアリング・実践型研修等）

- ▶ 職員のサポートにあたり重視することを提示すること。
- ▶ 1月あたり、もしくは年間あたりの対応件数に上限がある場合は、提示すること。
- ▶ 業務実施上の工夫点等があれば提示すること。

6 提案見積書（様式任意）

- ・ 支出項目ごとの経費概算を記載すること。
- ・ ユーザーアカウントの費用については、仕様書中「6 システム要件」に定める上限数（709 アカウント）を 12 ヶ月利用すると想定して積算すること。

7 その他資料

- ・ 法人パンフレット等、提案者の概要が分かる資料とすること。

評価項目

【①提案内容・業務実績・提案価格に関する評価項目】

評価項目		評価内容
1	業務体制	配置予定のスタッフの役割分担は明確になっているか。
		問い合わせや不具合時のバックアップを含め、体制は整っているか。
2	プロジェクト管理	全体のスケジュールや実施手順が分かりやすく説明されているか。
3	ノーコード・ローコードツールの運用支援	県が導入するノーコード・ローコードツールに対して、十分な専門的知識及び技術を有しているか。
		職員が円滑かつ効果的にノーコード・ローコードツールを活用できるよう、有用な支援策や工夫を提示しているか。
4	追加提案	上記のほか、ノーコード・ローコードツールの横展開を促す等、活用拡大に資する独自の提案があり、それは本県にとって有益か。
5	事業への理解	提案内容全般について、一貫性があり分かりやすいか。また、本県の求める仕様を的確に理解しているか。
6	業務実績	国、地方公共団体、民間企業等を問わず、システム運用やアプリ作成、サポート等において、独自のノウハウを活用し、高い効果を上げた実績はあるか。
7	提案価格	上限価格以下で、経済性に優れているか。

【②社会的取組に関する評価項目】

評価項目		評価内容
環境に配慮した事業活動		ISO14001、エコアクション21、KES、エコステージのいずれかの環境マネジメントシステムの認証を受けていること
		自動車エコ事業所の認定を受けていること
		あいち生物多様性企業の認証を受けていること
障害者等への就業支援		障害者雇用状況の報告義務がある事業主で、障害者法定雇用率を達成していること(障害者雇用状況の報告義務がない事業主である場合も加点対象とする。)
		保護観察所に協力雇用主としての登録を受けていること
		保護観察対象者等(同一人物)を継続して3か月以上雇用していること
		障害者就労施設等からの調達実績(当該年度又は前年度)があること
男女共同参画社会の形成		あいち女性輝きカンパニーの認証を受けていること
		女性の活躍促進宣言を提出していること
		えるぼし認定もしくはプラチナえるぼし認定を受けていること
仕事と生活の調和		愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録を受けていること
		あいちっこ家庭教育応援企業賛同書を提出していること
		くるみん認定、トライくるみん認定もしくはプラチナくるみん認定を受けていること
		愛知県休み方改革マイスター企業の認定を受けていること
その他		あいちエコモビリティライフ推進協議会に加入し、エコ通勤優良事業所の認証を受けていること
		愛知県安全なまちづくり・交通安全パートナーシップ企業の登録を受け、活動報告書を提出していること
		愛知県健康経営推進企業の登録を受けていること
		パートナーシップ構築宣言を公表していること